

受講修了生からの Message

若林 瑞貴さん

静岡大学農学部 生物資源科学科 1年
(2024年3月 静岡県立静岡農業高等学校 卒業)



2023年6月 受講生研究発表会で
ポスター発表をしている若林さん

私は静岡大学農学部生物資源化学科を受験し、無事合格することができました。試験ではFSSの経験がとても役立ちました。FSSの活動を通してもともとあった研究への興味関心を更に深めることができたことで、自己推薦書や小論文、面接等で研究に対する自分の考えを深くしっかり伝えることができました。また、FSSでは大学での研究を体験することができていたので、大学入学後のイメージを具体的に持てたことも大きかったと思います。4月からは一静大生として大学に通うことになります。FSSでの活動を通して深めた興味を満たすため、勉学に励めることを楽しみにしています。

あなたも FSS に参加してみませんか？

2024年度
受講生募集

あつまれ！未来の科学者たち

〈応募資格〉 2024年4月現在、高校1年生または2年生であること
※中学3年生でも受け入れ可能ですが、応募の前に必ず事務局にご相談ください

〈募集期間〉 2024年5月7日(火)～6月17日(月)

〈募集定員〉 60名(書類選考あり)

〈応募方法・詳細〉 ホームページをご覧ください
<https://www.fss.shizuoka.ac.jp/>



〈FSSの特色〉

- ★最先端研究機器を使い、自分のテーマで自由に研究をすることができます。
- ★同じ夢を持った仲間と出会い、良い刺激を受けながら切磋琢磨できます。
- ★研究に必要な思考力や着想力などを身に付けられます。
- ★研究に関する実戦的な英語やプレゼンテーションの能力を磨くことができます。

○受講に関する費用は無料です。受講のための交通費の補助があります。

詳しくは QRコード or

未来の科学者

検索



静岡大学 グローバルサイエンスキャンパス事務局
[未来の科学者養成スクール (FSS) 事務局]
TEL 054-238-4848 FAX 054-238-4828
e-mail : office@fss.shizuoka.ac.jp



FSS News Letter

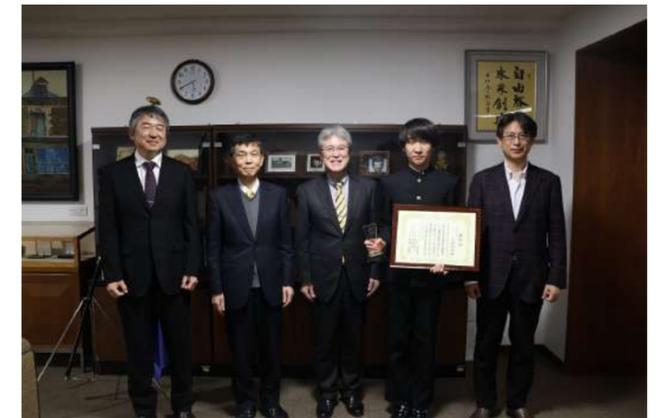
2023-2024 2nd Season No.2

研究成果を外部に発信！

JST-GSC 審査委員長特別賞を受賞！

2024年10月日本科学未来館において、科学技術振興機構(JST)グローバルサイエンスキャンパス令和5年度全国受講生研究発表会が行われ、全国から集まった42件(49名)の研究発表の中から研究力発展コース受講生の小泉剛愼さん(静岡県立静岡高校2年)の研究「空気中の水の捕集効果を上げるには」が審査委員長特別賞を受賞しました。

小泉さんは工学部下村勝教授の指導の下、小学生時代から深い探究心を持ち、継続的に研究を重ねてきました。今回の研究発表では、研究の新規性や課題の発見と解決の独自性、これからの実社会に役立つ可能性を秘めた研究内容に対して高く評価されています。小泉さんは受賞に関して「今後も引き続き楽しみながら社会に役立つ研究を目指して努力していきます」とコメントを寄せてくれています。



表彰状伝達式では日誌一幸学長から表彰状とトロフィーが手渡されました。



学会会場(東京理科大学)での発表の様子

映像情報メディア学会で発表！

2023年9月研究力発展コース受講生の石井響音さん(静岡県立伊豆伊東高校3年)が情報学部青木徹教授・加瀬裕貴特任助教の下、拡張現実(AR)によるリアルなロボットの動きと映像キャラクターの統合表現」と題して、AR技術とロボットの融合の可能性について、映像情報メディア学会2023年次大会で研究成果を口頭発表しました。石井さんは、研究を始めるまでは3DCGやプログラミングに関する知識や経験がほとんどない状況でしたが、研究のために新しいスキルを習得すべく、熱心に勉強する姿は目を見張るものがあり、第一線で活躍する研究者と同じ学会のセッションで発表するまでに成長することができました。

研究力発展コース研究発表会&修了式

2024年3月 研究力発展コースの研究発表会・修了式が行われました。15人の受講生による13件の研究発表のうち、半数は英語でのプレゼンテーションにチャレンジしました。受講生や教員からの研究内容に関する質疑も活発に行われていました。

また、同日に開催されていた「理学部サイエンスラボ」の参加者や研究力養成コース受講生・受講プログラムにご協力いただいた企業や団体の皆さんにも公開されました。発表会終了後は修了証の授与式を行われ、約2年の受講プログラムを修了を迎えましたが、一部の受講生は今後も受講生として研究を続けます。



FSSとは、「Future Scientists' School」の略称。つなげる力で未来にはばたけ「未来の科学者養成スクール」未来創成型は将来、科学者やエンジニアとして活躍し、様々な社会の課題解決に貢献したいと考える高校生のための特別なプログラムです。

FSS の年間スケジュール

★未来の科学者養成スクールは高校1・2年生で、静岡大学(静岡・浜松キャンパス)に月1回以上通える皆さんが対象です。

静岡大学では2022年より「科学技術振興機構(JST)」の委託を受けて「グローバルサイエンスキャンパス」を実施しています。

この事業は、将来グローバルに活躍できる優れた科学技術人材の育成を目的として、高い意欲や能力を持つ高校生に国際的な活動を含めた高度で体系的な理数教育プログラムを提供するものです。

〈6つのつなげる力を習得した未来創世を担う科学者の養成〉

習得目標：6つのつなげる力

分野横断的な発想力

研究を社会の課題につなげる視点

課題解決を目指した討論力

発想を成果につなげる研究遂行力

研究成果を外部に発信する挑戦力

世界とつながる国際性

「つなげる力で世界に羽ばたけ 未来の科学者養成スクール 未来創成型」では、つなげる力の養成に主眼を置いたプログラムを実施しています。様々な分野の知識をつなげ、多様な背景を持つ人々と協働する力を培い、豊富な討議や発表の機会を得て、地域の課題解決を行う中で、日本および世界の発展を担う人材育成を目指します。

豊かな国際性を持ち、様々な分野の知識を結び付けて考える着想力および他者と協働して遂行する力を発揮して現代社会の課題を解決し新しい文化的価値の創造および未来社会の創成に挑戦する人材を育成します。

〈特色ある3段階のコースで未来の科学者を育てます〉

基礎力養成コース

講義と演習で研究に必要な視点や知識、資質を身につける

研究力養成コース

研究発表会での成果発表を目標に、研究指導教員のもとで研究活動を行う

研究力発展コース

研究を発展させ、研究成果の外部への発信に挑戦

応募枠は4種類

A

自己推薦一般型…理数分野への興味・関心が高く、これから自分で研究したい気持ち強い人

B

自己推薦自主研究推進型…科学研究に興味・関心があり、すでに自分のテーマで研究をしている人

C

学校推薦地域連携型…科学研究に興味・関心があり在籍する高校で科学に関する活動を行っている・行う予定のある人

D

特別推薦総合型…高校の専門学科に通い、身に付けた技術や能力を更に高めて将来に活かしたい人

1年目

2年目

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月												
受講生募集			基礎力養成コース									研究力養成コース						研究力発展コース																	
●志願書提出	●面接審査(〇枠) ●一次選抜	●入校式	●レクチャー受講	月に1・2回、土・日曜日や学校の休校期間で講義やワークショップなどを行います。									●研究提案書提出	●2次選抜	●研究室マッチング	●ワークショップ受講	講義の受講と並行しながら、大学教員の指導のもと、各自で研究を進めます。						●3次選考	●研究提案書提出	●研究発表会	●アントレプレナーシップ講座	学会発表やGSC全国受講生研究発表会など研究成果の外部発信や社会実装に向けたプログラムでさらに高みを目指します。						●中間報告会	●海外派遣研修	●研究発表会
●研究開始																																			



入校式はこんな感じ。県内外から受講生が大勢集まります。大学の講義の雰囲気味わえるよ。



現場に出向き、見て・体験して感じた様々な「問題」を科学的に解決する方法を探るワークショップ。



アントレプレナーシップ講座では県内の企業の協力の下、自分達のプランの社会実装に向け、チームで取り組みます。

グループワークではパソコンやタブレットを使った演習。発表では質問しあって切磋琢磨!



自分の研究テーマに沿って、研究を進め、6月にはポスターによる研究発表会を行います。



研究力発展コースでは進めてきた研究の成果を一人ずつ口頭で発表。英語で発表する受講生もいます!



研究力養成コースでは、大学教員や大学生TAの指導を受けながら、自分の研究を進めます。



静岡大学に通う外国人留学生の協力のもと、海外の大学とオンラインで英語ワークショップ!



海外派遣研修では現地の大学生や研究者に向けて研究発表を行ったり、交流を行う中で豊かな国際性を育みます。